

水質等分析（県西部）業務委託及び
水質等分析（県東部）業務委託

条件付き一般競争入札の実施について（公告・個別事項）

次のとおり条件付き一般競争入札を行うので、条件付き一般競争入札の実施について（公告・共通事項）及びこの公告により公告します。

平成 30 年 2 月 23 日

公益財団法人富山県下水道公社

記

1 入札に付する事項

(1) 業務委託名及び入札番号

ア 入札番号 22

水質等分析（県西部）業務委託・・・高岡市、砺波市、小矢部市、
南砺市、射水市、氷見市

（当該市等における採水、水質分析及び脱水汚泥に係る重金属の溶出・
含有試験等）

イ 入札番号 23

水質等分析（県東部）業務委託・・・中新川広域行政事務組合、
朝日町、上市町

（当該市等における採水、水質分析及び脱水汚泥に係る重金属の溶出・
含有試験等）

(2) 履行期間

平成 30 年 4 月 2 日(月)から平成 31 年 3 月 29 日(金)まで

(3) 予定価格（消費税及び地方消費税を除く）

ア 水質等分析（県西部）業務委託

7,910,000円

イ 水質等分析（県東部）業務委託

5,350,000円

(4) 業務委託に係る特記仕様書

別添のとおり

(5) 入札上の留意点

ア この入札は予定価格の事前公表試行対象とします。

なお、入札時には「入札書」及び「業務委託費内訳書」(水質等分析(県西部)は【様式第3号の1】、水質等分析(県東部)は【様式第3号の2】)を提出することとし、業務委託費内訳書に重大な誤りがあると認められる場合は、最低価格入札者であっても落札者となることができない場合があります。

2 入札に参加する者に必要な資格(以下「入札参加資格」という。)等

(1) 次に掲げる条件のすべてを満たす者であること。

ア 富山県の「平成29・30年競争入札参加資格者名簿(測量・地質調査、土木コンサルタント、補償コンサルタント)」に登載する者であること。

イ 富山県に登録する計量証明事業者で、当該業務委託ごとの調査又は分析が自ら可能な者であること。

ウ 過去7年以内(平成23年度から平成29年度)に当該業務委託に準ずる受注実績を有すると認められる者であること。

(2) (1)の入札参加資格を満たす者は、1の(1)のアからイまでの複数の入札に参加することができる。

なお、開札は1の(1)のアからイの順に行い、アを落札した者のイの入札価格は無効となる。

(3) 当該入札は事前審査方式により実施します。

3 入札参加資格確認申請書等の提出

(1) 入札に参加を希望する者は、入札参加資格確認申請書(様式第1号)に次に掲げる関係書類(以下「申請書等」という。)を添付して提出しなければならない。

ア 入札参加資格確認申請書(様式第1号)

イ 入札参加資格確認書(様式第2号)

ウ 2の(1)のイの計量証明事業者であることを証明するもの

エ 2の(1)のウを証明する契約書及び業務概要等の写し

(2) 提出期限

平成30年3月5日(月) 午後5時15分まで

(3) 提出方法

直接持参又は郵送(書留郵便)とし、提出期限まで必着するものとする。

(4) 提出場所

公益財団法人富山県下水道公社 施設管理課

〒933-0981 高岡市二上字梅田 313-3 (TEL) 0766-24-5104

(5) 注意事項

複数の入札に参加を希望する場合でも、入札参加資格確認申請書は希望する入札案件ごとに提出すること。

4 公告に関する質問等

- (1) この公告の記載内容についての質問は、質問内容を記載した文書を持参若しくは郵送（受付期間内に必着）により行うものとし、次のとおり受け付けるものとする。

ア 受付期間

平成 30 年 2 月 23 日（金）から平成 30 年 3 月 16 日（金）まで（但し、土日曜日及び祝日を除く。）の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで
なお、最終日（3 月 16 日）のみ午後 1 時までとする。

イ 受付

公益財団法人富山県下水道公社 施設管理課

- (2) 公告の記載内容についての質問で、他の者の入札に影響があるものについてはホームページ等で公表する。

5 入札参加資格の確認の通知等

(1) 入札参加資格の確認

申請書等を審査のうえ、入札参加資格の有無を確認します。

(2) 入札参加資格の審査結果

入札参加資格の審査結果は、平成 30 年 3 月 8 日（木）までに F A X で通知します。

(3) 入札参加資格の無効

ア この公告に示した入札に参加する者に必要な資格のない者

イ この公告に示した入札に参加を希望する者の義務を履行しなかった者

6 入札参加資格が無いとされた者の理由説明の要求

- (1) 入札参加資格が無い旨の通知を受けた者は、入札参加資格が無いとされた理由について説明を求めることができる。

- (2) (1)の理由説明の要求は、説明を求める理由を記載した文書を持参することにより行うものとし、次のとおり受け付けるものとする。

ア 受付期間

平成 30 年 3 月 9 日（金）から平成 30 年 3 月 13 日（火）までの午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

イ 受付

公益財団法人富山県下水道公社 施設管理課

- (3) 理由説明の回答は、説明を求めた者に対し、平成 30 年 3 月 19 日 (月) までに文書により行うものとする。

7 設計書等の縦覧および質問等

- (1) 入札参加資格が有る旨の通知をした者に対して、設計書等の縦覧期間を設けるものとする。

ア 縦覧期間

平成 30 年 3 月 8 日 (木) から平成 30 年 3 月 20 日 (火) まで (但し、土曜日及び祝日を除く。) の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

イ 縦覧場所

公益財団法人富山県下水道公社 施設管理課
〒933-0981 高岡市二上字梅田 313-3 (TEL) 0766-24-5104

- (2) 設計書等に関する質問は、質問事項を記載した文書を持参し、又は郵送 (受付期間内に必着) することにより行うものとし、次のとおり受け付けるものとする。

ア 受付期間

平成 30 年 3 月 8 日 (木) から平成 30 年 3 月 16 日 (金) まで (但し、土曜日及び祝日を除く。) の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで
なお、最終日 (3 月 16 日) のみ午後 1 時までとする。

イ 受付

公益財団法人富山県下水道公社 施設管理課

- (3) 質問に対する回答は、質問者に対し、文書により行うものとする。
(4) 設計書等の質問で、他の者の入札に影響があるものについてはホームページ等で公表する。

8 入札期間等

- (1) 入札期間 平成 30 年 3 月 26 日 (月) 午前 8 時 30 分から
平成 30 年 3 月 28 日 (水) 午前 12 時 (正午) まで
(2) 入札方法 入札書及び業務委託費内訳書は、直接持参又は郵送 (書留郵便) とし、入札期間内に必着すること。入札書の宛先は「公益財団法人富山県下水道公社理事長 須沼 英俊」宛とすること。
なお、業務委託費内訳書のない入札書は受理しない。
(注) 入札書を直接持参する場合は、封筒に入れ、表に業務委託名を記載し封緘すること (記載例「水質等分析 (県東部) 業務委託」入札書)。
郵送の場合も表に業務委託名を記載すること。

(3) 提出場所

公益財団法人富山県下水道公社 総務課

〒933-0981 高岡市二上字梅田 313-3 (TEL) 0766-24-5104

(4) 開札日時

平成 30 年 3 月 28 日 (水) 午後 1 時 30 分

(5) 開札場所

公益財団法人富山県下水道公社 総務課

(6) 開札方法

ア 関係職員 2 名以上で実施する。

イ 開札は 1 の(1)のア、イの順に行い、アを落札した者のイの入札価格は無効となる。

(7) 入札の辞退等

ア 入札参加者は見積りの結果、予定価格の範囲内で入札書の提出ができないと判断した場合は、入札期間の前々日までに辞退する旨を書類にて提出しなければならない。

イ 入札書の提出を辞退した場合は、そのことを理由に、以後の入札において何ら不利益な取扱はしないものとする。

9 入札保証金に関する事項

入札保証金は免除とする。

10 入札書の記載金額等

(1) 入札書の記載金額

落札金額は、入札書に記載された金額に当該金額の 100 分の 8 に相当する額を加算した金額(1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)とするので、入札に参加する者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 108 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

(2) 業務委託費内訳書の作成方法

業務委託費内訳書に記載する分析単価は、試料の採取・運搬・保管、分析の実施、報告書の作成に要する費用等の他に必要経費を含むものとし、業務委託費内訳書には分析単価に予定検体数を乗じて得られる金額以外の費用は計上しないこと。

また、分析単価は円単位とし、1 円未満の端数金額は記載しないこと。

なお、業務対象市町組合毎の各月の予定検体数については、設計書縦覧時に提示する。

11 入札書の無効

入札参加者が、公社入札心得に定めるもののほか、次のいずれかに該当する場合は、その者が提出した入札書は無効とする。

- (1) 予定価格を超える金額により入札した場合
- (2) 業務委託費内訳書を提出しなかった場合
- (3) 入札書と業務委託費内訳書の金額が異なる場合
- (4) 業務委託費内訳書に重大な誤りがあると認められる場合
- (5) 入札金額が著しく妥当性を欠くと認められる場合
- (6) 虚偽の申請により入札参加資格を得た場合

12 落札者の決定方法

- (1) 有効な入札書を提出し、11の入札書の無効に該当しない者で、予定価格の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札者とする。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、当該入札をした者にくじを引かせ、落札者を決定する。この場合において、くじを引かない者があるときは、これに代わって入札執行事務に関係のない職員にくじを引かせ、落札者を決定する。
- (3) 入札回数は1回限りとし、落札者がいないときは不調とする。

13 契約

(1) 単価契約

契約は分析項目毎の単価契約とし、落札者の提出した業務委託費内訳書記載の分析単価を採用する。なお、契約した単価は原則として履行期間中に変更しないものとする。

(2) 業務委託料の支払い等

業務委託料は原則として年度末に支払うものとし別途契約書で定める

14 その他

- (1) 当該業務の入札の執行等に当たっては、この公告に定めるもののほか、その他の法令、公益財団法人富山県下水道公社入札心得の定めるところによる。
- (2) 入札に参加するにあたって提出を求める申請書等の作成に要する費用は、申請者の負担とする。
- (3) 提出された申請書等は、当該入札以外の目的には使用しない。
- (4) 提出された申請書等は、返却しない。
- (5) やむを得ない理由があるものとして認めた場合以外は、申請書等の差

替えは認めない。

- (6) 入札書を提出するに当たっては、4の公告に関する質問等及び7の設計書に関する質問等の内容を確認すること。
- (7) 提出された申請書等に関して、関係職員から説明を求められた場合は、これに応じなければならない。
- (8) その他不明な点については、公益財団法人富山県下水道公社施設管理課（電話 0766-24-5104）に問い合わせること。

様式第1号

平成 年 月 日

入札参加資格確認申請書

(公財) 富山県下水道公社

事務局 長 殿

住所
商号又は名称
代表者氏名

印

下記の業務委託に関わる入札参加資格について確認されたく、関係書類を添えて申請します。

記

1 入札(見積)番号

2 業務委託名

(提出者)

業者名

郵便番号・住所

代表者名

担当者(所属・氏名)

担当者E-mailアドレス

連絡電話番号

連絡FAX番号

添付書類

- ① 入札参加資格確認書(様式第2号)
- ② 2の(1)のイの計量証明事業者であることを証明するもの
- ③ 2の(1)のウを証明する契約書及び業務概要等の写し

(記載例)

平成 年 月 日

入札参加資格確認申請書

(公財) 富山県下水道公社
事務局 長 殿

住所

商号又は名称

印

代表者氏名

下記の業務委託に関わる入札参加資格について確認されたく、関係書類を添えて申請します。

記

1 入札(見積)番号 22

2 業務委託名 水質等分析(県西部)業務委託

(提出者)

業者名	株式会社富山県下水道公社
郵便番号・住所	〒933-0981 高岡市二上字梅田313-3
代表者名	代表取締役社長 富山太郎
担当者(所属・氏名)	総務課 二上 三郎
担当者E-mailアドレス	Gesuido@toyama-swg.or.jp
連絡電話番号	(0766)24-5104
連絡FAX番号	(0766)24-5296

添付書類

- ① 入札参加資格確認書(様式第2号)
- ② 2の(1)のイの計量証明事業者であることを証明するもの
- ③ 2の(1)のウを証明する契約書及び業務概要等の写し

様式第 2 号

入 札 参 加 資 格 確 認 書

住 所

商号又は名称

印

代表者氏名

下記の業務委託等に係る入札に参加する者に必要な資格について、下記のとおり確認しました。

記

1 入札番号

2 業 務 委 託 名

3 入札に参加する者に必要な資格

内 容	該当・非該当の別(※)
(1) 未成年者、成年被後見人、被保佐人、被補助人及び破産者で復権を得ない者に該当しない者であること。	(該当 ・ 非該当)
(2) 入札参加資格の確認申請の提出期限の日から当該案件の入札の日までの間において、国及び富山県から指名停止を受けていない者であること。	(該当 ・ 非該当)
(3) 会社更生法第17条の規定により更正手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法第21条の規定により再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。	(該当 ・ 非該当)
(4) 富山県の「平成 29・30 年度競争入札参加資格者名簿(測量・地質調査、土木コンサルタント、補償コンサルタント)」に登載する者であること。	(該当 ・ 非該当)
(5) 富山県に登録する計量証明事業者で、当該業務委託ごとの調査又は分析が自ら可能な者であること。	(該当 ・ 非該当)
(6) 過去 7 年以内 (平成 23 年度から平成 29 年度) 当該業務委託に準ずる受注実績を有すると認められる者であること。	(該当 ・ 非該当)

(※) 申請者は、資格の内容(左欄)を満たすことを確認のうえ、右欄の「該当」に○印を付すこと。

様式第3号の1

業務委託費内訳書

入札番号： 22
 業務委託名： 水質等分析(県西部)業務委託
 入札参加者名：

業務委託価格： 金 円
 消費税相当額： 金 円
 業務委託費(業務委託価格＋消費税相当額)： 金 円

分析項目	予定 検体数	分析単価 (円)	金額 (円)
水素イオン濃度 (pH)	359		
生物化学的酸素要求量 (BOD)	6		
化学的酸素要求量 (COD)	0		
上記2項目同時分析	339		
浮遊物質 (SS)	345		
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	341		
沃素消費量	162		
陰イオン界面活性剤	0		
塩素イオン	0		
窒素含有量	148		
磷含有量	148		
大腸菌群数	148		
フェノール類	41		
銅及びその化合物	36		
亜鉛及びその化合物	36		
鉄及びその化合物 (溶解性)	23		
マンガン及びその化合物 (溶解性)	23		
クロム及びその化合物	23		
カドミウム及びその化合物	69		
シアン化合物	71		
有機磷化合物	23		
鉛及びその化合物	49		
六価クロム化合物	48		
砒素及びその化合物	41		
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	68		
アルキル水銀化合物	27		

ポリ塩化ビフェニル	27		
トリクロロエチレン、	4		
テトラクロロエチレン	6		
ジクロロメタン	7		
四塩化炭素	2		
1,2-ジクロロエタン	4		
1,1-ジクロロエチレン	0		
シス-1,2-ジクロロエチレン	0		
1,1,1-トリクロロエタン	1		
1,1,2-トリクロロエタン	0		
1,3-ジクロロプロペン	0		
ベンゼン	2		
トリクロロエチレン～ベンゼンまで11項目同時分析	21		
チウラム	21		
シマジン	0		
チオベンカルブ	0		
シマジン・チオベンカルブ2項目同時分析	21		
セレン及びその化合物	21		
ほう素及びその化合物	28		
ふっ素及びその化合物	28		
亜硝酸性窒素	0		
硝酸性窒素	0		
亜硝酸性・硝酸性窒素2項目同時分析	105		
アンモニア性窒素	109		
1,4-ジオキサン	18		
ニッケル	2		
前処理費（溶出）	5		
前処理費（含有）	1		
MLSS	0		
含水率	0		
透視度	96		
炭素源酸素要求量（C-BOD）	96		
蒸発残留物（TS）	96		
強熱残留物（IR）	96		
合計（業務委託価格）			

※分析単価は、試料採取・運搬・保管、分析の実施、報告書の作成等に要する費用の他に必要経費を含めたものとし、項目の追加は行わないこと。

※分析単価は円単位とし、1円未満の端数金額は記載しないこと。

※予定検体数が「0」の分析項目についても、分析単価を記入すること。

様式第3号の2

業務委託費内訳書

入札番号： 23

業務委託名： 水質等分析(県東部)業務委託

入札参加者名：

業務委託価格： 金 円

消費税相当額： 金 円

業務委託費(業務委託価格＋消費税相当額)： 金 円

分析項目	予定 検体数	分析単価 (円)	金額 (円)
水素イオン濃度 (pH)	59		
生物化学的酸素要求量 (BOD)	0		
化学的酸素要求量 (COD)	0		
上記2項目同時分析	83		
浮遊物質 (SS)	71		
ノルマルヘキサン抽出物質含有量	55		
沃素消費量	7		
陰イオン界面活性剤	7		
塩素イオン	33		
窒素含有量	71		
リン含有量	71		
大腸菌群数	71		
フェノール類	35		
銅及びその化合物	40		
亜鉛及びその化合物	40		
鉄及びその化合物 (溶解性)	39		
マンガン及びその化合物 (溶解性)	39		
クロム及びその化合物	40		
カドミウム及びその化合物	41		
シアン化合物	40		
有機リン化合物	40		
鉛及びその化合物	41		
六価クロム化合物	40		
砒素及びその化合物	41		
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	41		
アルキル水銀化合物	40		

ポリ塩化ビフェニル	40		
トリクロロエチレン	0		
テトラクロロエチレン	0		
ジクロロメタン	0		
四塩化炭素	0		
1,2-ジクロロエタン	0		
1,1-ジクロロエチレン	0		
シス-1,2-ジクロロエチレン	0		
1,1,1-トリクロロエタン	0		
1,1,2-トリクロロエタン	0		
1,3-ジクロロプロペン	0		
ベンゼン	0		
トリクロロエチレン～ベンゼンまで11項目同時分析	40		
チウラム	40		
シマジン	0		
チオベンカルブ	0		
シマジン・チオベンカルブ2項目同時分析	40		
セレン及びその化合物	40		
ほう素及びその化合物	39		
ふっ素及びその化合物	39		
亜硝酸性窒素	0		
硝酸性窒素	0		
亜硝酸性・硝酸性窒素2項目同時分析	45		
アンモニア性窒素	49		
1,4-ジオキサン	40		
ニッケル	6		
前処理費（溶出）	3		
前処理費（含有）	3		
MLSS	15		
含水率	1		
透視度	5		
炭素源酸素要求量（C-BOD）	5		
蒸発残留物（TS）	5		
強熱残留物（IR）	5		
合計（業務委託価格）			

※分析単価は、試料採取・運搬・保管、分析の実施、報告書の作成等に要する費用の他に必要経費を含めたものとし、項目の追加は行わないこと。

※分析単価は円単位とし、1円未満の端数金額は記載しないこと。

※予定検体数が「0」の分析項目についても、分析単価を記入すること。